

株式会社 梓設計 大阪支社

●大阪市北区

贈呈理由

蓄熱を採用したベストミックスなシステムの設計により、
省エネ・省コストを実現



堺市立健康福祉プラザ

株式会社梓設計は、「質実優美」を経営理念に掲げ、社名の由来でもある“梓”の木のごとく強靱かつ良質で、堅実に社会を支え、環境や人へのやさしさをもち、さらに美しいかたちを追求している。

この理念の下、建物のロングライフ化、エコマテリアルの活用、環境への負担低減、自然エネルギーや先進の省エネ技術の導入、自然と響きあう美しいまち並みの創造などを常に意識しながら、地球の資産として価値ある建築物の設計を行っている。

大阪支社においても、関西地域を中心に病院や福祉施設、商業施設をはじめとするさまざまな分野で、この理念を設計に反映し、地域の省エネ、温暖化防止に広く貢献している。

環境負荷低減、省エネ促進で、大阪サステナブル建築賞受賞

同支社が設計を担当し、2012年に竣工した「堺市立健康福祉プラザ」は、地下1階、地上4階、延床面積17,257㎡の建物で、堺市が制定した「第三次障害者長期計画」の基本理念である「生き活

きと輝いて暮らせる社会」の実現を目指して設計整備されている。

この施設において、エコ・アイスをはじめ、太陽光、壁面緑化、屋上緑化、雨水流出抑制槽、雨水利用、節水器具の導入など、環境負荷低減、省エネ、ランニングコスト削減をクライアントに提案、設計に反映した。また、長期的な視点で、あたたかく落ち着いた意匠性、機能性を実現できる材料、機器を選定した。その内容が評価され、大阪府が創設した大阪サステナブル建築賞（平成24年度特別賞）を受賞した。

蓄熱システムを普及促進

同支社はこのほかの施設においても、クライアントのニーズに応じながら、同時に環境負荷の低減も実現させることをモットーに、高度な設計技術と豊富な経験を活かして積極的に蓄熱システムを導入している。今後も蓄熱システム普及に対する貢献が期待される。

【エコ・アイス以外の環境負荷低減対策】



屋上太陽光パネル



壁面緑化

主な蓄熱システム導入実績

堺市立健康福祉プラザ	2012年
エコ・アイス(個別分散)	
40馬力相当×2台(ダイキン工業)	
大阪府済生会野江病院	2011年
水蓄熱式空調システム	180kW×2台(三菱電機)
蓄熱槽:320㎡×1基	
業務用エコキュート	40kW×6台(三菱電機)
貯湯槽:30㎡	
和歌山県立医科大学 紀北分院	2010年
エコ・アイス(個別分散)	
25馬力相当×1台(ダイキン工業)	
業務用エコキュート	56kW×4台(三菱電機)
貯湯槽:15+8㎡	